

平成 29 年度 通年 学部  
講義科目 研究指導 8 単位 担当教員 三古展弘

### 講義のテーマ

交通問題を分析し、その成果を卒業論文としてまとめる。

This module is designed to support students who analyse issues related to transport and write their theses.

### 講義の到達目標

- ・ 交通問題を深く理解できる。
- ・ データなどを用いて交通問題を分析することができる。
- ・ 研究成果を卒業論文としてまとめ、発表することができる。

Students will be able to:

- Understand issues related to transport.
- Analyse issues related to transport by using data.
- Write and present their theses.

### 講義の概要と計画

卒業論文の指導を行う。

The instructor supervises students' theses.

### 成績評価方法

卒業論文によって評価する。ただし、卒業論文を完成させるまでの講義への参加状況、報告、議論、また卒業論文を完成させた後の発表も評価の対象とする。

A grading is based on the thesis (including class participation, progress presentation, in-class discussion, final presentation, and so on).

### 成績評価基準

上の成績評価方法で示した内容（100%）。

As mentioned above. (100%)

### 履修上の注意(関連科目情報)

指導可能なトピックについては、直接担当教員に相談すること。「交通論」をしっかり勉強しておくこと。

### 事前・事後学修

講義以外にも自主的に毎日研究をする必要がある。

### オフィスアワー・連絡先

講義中の質問を歓迎する。オフィスアワーは設けないが、電子メールによる質問や電子メールでアポイントメントを取った上での質問にも対応する。

参考 URL は下の通り。

<http://www.b.kobe-u.ac.jp/~sanko/lecture-j.html>

### 学生へのメッセージ

交通問題の理解とともに、論文執筆や発表などの技術も磨いてほしいと思います。

### 今年度の工夫

卒業論文の完成に向けて指導を行う。

**教科書**

講義中に説明する。

**参考書・参考資料等**

講義中に説明する。

**講義における使用言語**

日本語。

**キーワード**

交通 交通行動分析